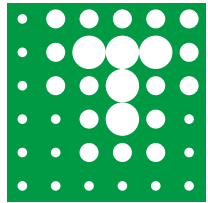


水稲をはじめ、
幅広い作物の害虫防除に!

水ベースの **EW*** 製剤なので、
臭いが少なく使いやすい!

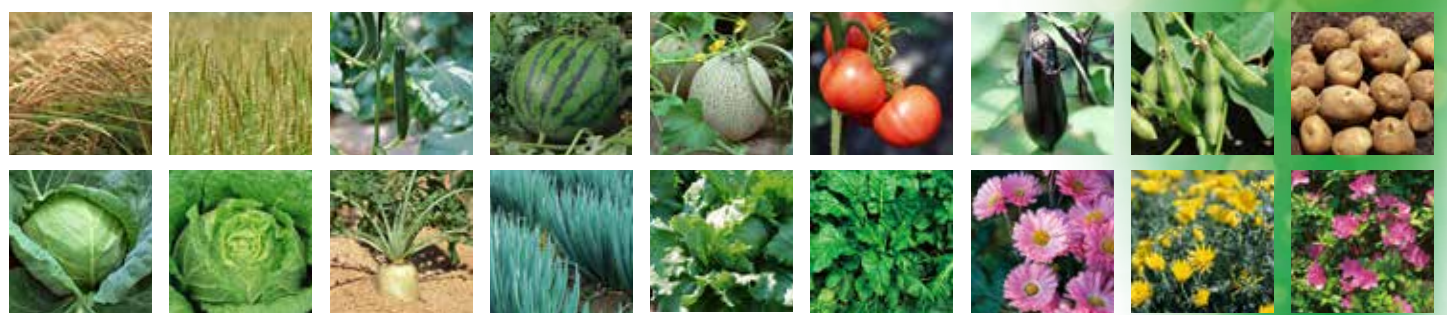
稲
収穫14日前まで
使えるように
なりました!

農業用殺虫剤



トレボン[®] EW

農林水産省登録 第18270号 有効成分: エトフェンプロックス [PRTR・1種64]……10.0%



◆ 樹木類 (さくら) ケムシ類 (アメリカシロヒトリ)



		幼虫生存率 (%)
処理1日後	トレボンEW	0
	対照A剤	0
	無処理	100

平成4年 千葉大学
発生状況: 中発生 品種: ソメイヨシノ
処理: 9/7、3齢幼虫を枝ごと採取し、トレボンEWは2000倍希釈液を、対照A剤は1000倍希釈液を十分量散布した
調査: 処理前、1日後に幼虫を調査

▶ 対照剤と同等の速効性を有し、防除効果も優れ、実用性は高い。

◆ 樹木類 (つばき) ケムシ類 (チャドクガ・中齢幼虫)



		幼虫数/枝
処理1日後	トレボンEW	0
	対照B剤	20
	無処理	95
処理3日後	トレボンEW	0
	対照B剤	0
	無処理	93.3

平成4年 大阪府立農林技術センター
発生状況: 多発生 (中齢幼虫対象)
品種: 不詳
処理: 5/21、トレボンEWは2000倍希釈液を、対照B剤は1000倍希釈液を十分量散布した
調査: 処理前、1、3日後に寄生虫数を調査

▶ 中齢幼虫に対する効果は高く、対照剤と同等ないし優れた防除効果が認められた。実用性は高い。

◆ キャベツ アオムシ



		幼虫数/株
処理3日後	トレボンEW	0
	対照C剤	0
	無処理	3.5
処理7日後	トレボンEW	0
	対照C剤	0
	無処理	1.9

平成4年 日本植物防疫協会研究所
発生状況: 中発生
品種: 金系201号
播種: 4/6 定植: 5/6
処理: 6/23、トレボンEWは1000倍希釈液を、対照C剤は2000倍希釈液に展着剤(新グラミン5000倍)を加用し十分量散布した
調査: 処理前、3、7日後に寄生虫数を調査

▶ 対照剤と比較して同等の高い防除効果が認められた。実用性は高い。



*EW: Emulsion, oil in Water
水に溶けにくい有効成分を乳化剤を使って、水中に分散し乳化させた水ベースの製剤。水ベースなので消防法の危険物にあてはまらず、また、有機溶剤の臭いもほとんどないのが特長です。



三井化学アグロ株式会社

トレボンは三井化学アグロ(株)の登録商標です

水稲をはじめ幅広い
作物の害虫防除に!

トレボン® EW

農林水産省登録 第18270号

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

■有効成分:エトフェンプロックス…10.0%

■人畜毒性:普通物※

2015年12月20日現在

適用害虫および使用方法

作物名・適用場所	適用害虫名	希釈倍数	10アール当りの使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンプロックスを含む農業の総使用回数
稲	ウンカ類 ツマグロヨコバイ イナゴ類 イネドロオイムシ カメムシ類 イネミズゾウムシ コブノメイガ	1000倍	60~150ℓ	収穫14日前まで	3回以内		3回以内
	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	300倍	25ℓ				
小麦			60~150ℓ		2回以内		2回以内
ばれいしょ やまのいも	アブラムシ類			収穫7日前まで	3回以内		3回以内
だいず えだまめ	マメシクイガ ハスモンヨトウ カメムシ類			収穫14日前まで	2回以内		2回以内
さやえんどう 実えんどう	ウラナミシジミ シロイチモジヨトウ			収穫前日まで			
きゅうり	コナジラミ類 アブラムシ類				3回以内		3回以内
すいか メロン	アブラムシ類			収穫3日前まで	4回以内		4回以内
トマト	コナジラミ類				2回以内		2回以内
なす	コナジラミ類 アブラムシ類	1000倍	100~300ℓ	収穫前日まで		散布	
キャベツ	アブラムシ類			収穫3日前まで	3回以内		3回以内
はくさい	ヨトウムシ			収穫7日前まで			
だいこん	アオムシ			収穫21日前まで	2回以内		2回以内
ねぎ	シロイチモジヨトウ						
レタス	アブラムシ類				3回以内		3回以内
てんさい	ヨトウムシ			収穫14日前まで			
エンサイ	イモコガ						
うど	アブラムシ類			根株養成期 但し、収穫45日前まで	2回以内		2回以内
きく							
宿根かすみそう	シロイチモジヨトウ						
たであい	アブラムシ類 ハスモンヨトウ						
樹木類 (つつじ類、いぬ まきを除く)	ケムシ類	2000倍			6回以内		6回以内
つつじ類	ツツジゲンバイ		100~700ℓ	発生初期			
いぬまき	モンアシブトゾウムシ	1000倍					
	ケブカトラカミキリ ケムシ類	2000倍					
水田作物、畑作物 (休耕地)*	カメムシ類	1000倍	60~150ℓ	—	3回以内		3回以内

*:ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕地

注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前の若令幼虫期に散布してください。
- 本剤を本田の水稲に対して希釈倍数300倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる兼用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。
- 散布器具、作業衣などは薬用と必ず区別してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ② 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けておくことをおすすめします。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合

- には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 散布の際は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、散布液を吸い込んだり浴びたりしないように注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用は避けてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こす恐れがあるので十分注意してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温場所に密栓して保管してください。



○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
○空容器などは園場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記載しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。
*本印刷物は2015年12月20日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取扱い



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>